

○時計修理講習会一覧

<No. 1>

名 称	信州 匠の時計修理士 2級養成講座		募集人数	3名～5名 ※2
期 間	令和8年5月27日(水)～9月17日(木) ※1 全8日 開催日は次欄及び年間計画表を参照願います。			
開催日	回	月 日	回	月 日
	第1回	5月27日(水)	第5回	7月15日(水)
	第2回	5月28日(木)	第6回	7月16日(木)
	第3回	6月24日(水)	第7回	9月16日(水)
	第4回	6月25日(木)	第8回	9月17日(木)
時 間	9時00分～17時00分(7時間)×8日 = 56時間			
受付期間	令和8年2月1日(日)～4月30日(木)			
受講対象者の条件	<ul style="list-style-type: none"> ・「信州 匠の時計修理士」3級に合格している者又は同等と認められる者 ・工具を自分で用意できる者 			
概 要	「信州 匠の時計修理士」2級試験の合格を目指した実技講習			
受講者の負担額	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講料(教材費含む) : 120,000円 2級実技認定試験受験料 : 20,000円 ・テキスト代: 15,000円(持っている方は不要) 			

※1 講師等の都合により、日程等が変更になる場合があります。

※2 募集人数に達しない場合、講座は開催致しません。(募集人数に達し次第、締め切ります)

<No. 2>

名 称	信州 匠の時計修理士 3級養成講座		募集人数	3名～5名 ※2
期 間	令和8年6月3日(水)～10月1日(木) ※1 全8日 開催日は次欄及び年間計画表を参照願います。			
開催日	回	月 日	回	月 日
	第1回	6月3日(水)	第5回	9月9日(水)
	第2回	6月4日(木)	第6回	9月10日(木)
	第3回	7月8日(水)	第7回	9月30日(水)
	第4回	7月9日(木)	第8回	10月1日(木)
時 間	9時00分～17時00分(7時間)×8日 = 56時間			
受付期間	令和8年2月1日(日)～4月30日(木)			
受講対象者の条件	<ul style="list-style-type: none"> ・技能検定(時計修理作業)2級に合格している者、又は同等と認められる者、 ・工具を自分で用意できる者 ・国籍、年齢は問わないが、日本語がある程度理解出来る者 			
概 要	「信州 匠の時計修理士」3級試験の合格を目指した実技講習			
受講者の負担額	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講料(教材費含む) : 100,000円 3級実技認定試験受験料 : 15,000円 ・テキスト代: 15,000円(持っている方は不要) 			

※1 講師等の都合により、日程等が変更になる場合があります。

※2 募集人数に達しない場合、講座は開催致しません。(募集人数に達し次第、締め切ります)

<No.3>

名 称	信州 匠の時計修理士（2級、3級共通） 学科講習	募集人数	10名 ※2
開催日	令和8年10月7日（水） ※1		
時 間	9時00分～12時00分（3時間）		
受付期間	令和8年2月1日（日）～ 9月30日（水）		
受講対象者の条件	「信州 匠の時計修理士」学科試験の受験予定者		
概 要	「信州 匠の時計修理士」学科試験の養成講座		
受講者の負担額	・受 講 料：3,000円		

※1 講師等の都合により、日程等が変更になる場合があります。

※2 募集人数に達し次第、締め切ります。

「信州 匠の時計修理士」

「信州 匠の時計修理士」は、長野県の「技能評価認定制度」における認定を受けた機械式腕時計の修理士の資格です。この資格は、人気が高まっている機械式腕時計に関する技術の向上と、長野県における高度な時計修理に関する技能の継承を目的に発案され、平成16年度から長野県時計宝飾眼鏡商業協同組合の主催で、セイコーエプソン株式会社、シチズン時計マニファクチャリング株式会社の協力のもと、「高度な機械式ウォッチの修理技術を持つ技術者を認定し、技術の普及と技能継承を図るもの」として行われています。

試験の詳細は、長野県時計宝飾眼鏡商業協同組合のホームページをご覧ください。

「信州 匠の時計修理士」年度別資格認定者数

実施年度	特級	1級	2級	3級
平成16年（2004年）度	—	1名	1名	9名
平成17年（2005年）度	—	3名	7名	10名
平成18年（2006年）度	—	2名	3名	3名
平成19年（2007年）度	—	3名	4名	4名
平成20年（2008年）度	—	3名	5名	13名
平成21年（2009年）度	—	2名	5名	7名
平成22年（2010年）度	—	2名	5名	15名
平成23年（2011年）度	—	3名	9名	12名
平成24年（2012年）度	6名	4名	9名	8名
平成25年（2013年）度	0名	4名	8名	8名
平成26年（2014年）度	3名	3名	5名	2名
平成27年（2015年）度	1名	3名	4名	6名
平成28年（2016年）度	3名	1名	4名	5名
平成29年（2017年）度	3名	4名	0名	8名
平成30年（2018年）度	1名	0名	8名	10名
令和元年（2019年）度	2名	6名	2名	7名
令和5年（2023年）度	5名	4名	1名	4名
令和6年（2024年）度	—	—	3名	4名
令和7年（2025年）度	—	—	0名	2名
合 計	24名	50名	82名	137名

信州 匠の時計修理工士2級養成講習 カリキュラム

	第1回 5月27日	第2回 5月28日	第3回 6月24日	第4回 6月25日	第5回 7月15日	第6回 7月16日	第7回 9月16日	第8回 9月17日
9:00	開講挨拶 講師紹介 受講者自己紹介 スケジュール説明	・アンクル中心出し	・ヒゲ振れ取り ・外端くせ付け ・取付け歪 ・あおり	・等時性調整 ・アオリ幅調整 ・外端くせ付け ・テン輪重り取り	・故障診断の重要性	あがき調整	・模擬試験	・模擬試験
10:00	信州匠の時計修理工士試験概要説明				・故障申告と修理			
11:00	・ムーブメント分解組立(注油含む)				・パネ力修正			
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00		・ヒゲ振れ取り	・調整理論	・等時性調整 ・アオリ幅調整 ・外端くせ付け ・テン輪重り取り	・ボンス台の使い方 ・石の出し入れ	・治工具作成(さぐり棒)	・模擬試験	・模擬試験フォロー
14:00	・脱進機構造 アンクル中心出し	・ヒゲ外端くせ付け	・等時性調整 ・アオリ幅調整 ・外端くせ付け ・テン輪重り取り					
15:00		・てんぶ取り付け ・取付け歪み						
16:00								・修了式
17:00								
必要機材	テキスト 機械式腕時計 治工具一式 アンクル爪石調整治具 シェラック 機械台 注油器 ふせびん 部品容器	振れ見 ひげ用ピンセット 歩度測定器	重り取り用キリ		ボンス台 石入れ器	ピンバイス 精密やすり サンドペーパー 接着剤		

信州 匠の時計修理工士3級養成講習 カリキュラム

	第1回 6月3日	第2回 6月4日	第3回 7月8日	第4回 7月9日	第5回 9月9日	第6回 9月10日	第7回 9月30日	第8回 10月1日
9:00	・開講挨拶 ・講師紹介 ・受講者自己紹介 ・スケジュール説明 ・実技課題説明	・治工具整備 ・ピンセット ・ドライバー	・ムーブ分解、組立	・てんぶ取り外し、取付	・ムーブ分解組立 ・洗浄のポイント ・注油のポイント	・歩度調整の仕方 (外装取付け)	・歩度調整の仕方 (外装取付け)	・模擬試験
10:00	・機械時計の知識 ・修理用工具の知識							
11:00								
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00	・治工具整備 ・ピンセット ・ドライバー	・ムーブ分解、組立	・ムーブ分解、組立	・てんぶ取り外し、取付	・ムーブ分解組立 ・洗浄 ・注油	・歩度調整の仕方 (外装取付け)	・歩度調整の仕方 (外装取付け)	・模擬試験フォロー
14:00								
15:00								
16:00								修了式
17:00								
必要機材	テキスト ムーブメント 完成時計 機械台 ドライバー ピンセット 部品容器 ふせびん ロディコ	金剛と石 砥ぎ台		洗いピン はけ類 そうじ棒 セルベット 時計油 注油器 ちり吹き		針押し込みたがね 剣抜き		